

コーチとして参加いただける方へのご案内

本ガイドラインは「会則」と「入会のご案内」の補足資料です。まずは、「会則」、「入会のご案内」を熟読してください。

1. ラスカル千駄木の目標

健康な肉体と健全な精神の育成、サッカーの基礎技術の習得、結果的にゲームでの勝利を目標として掲げています。試合に勝つことだけが目標ではないことを念頭において、選手育成や練習・試合での指導を行ってください。

2. 指導時の注意事項について

- 体育協会やサッカー協会の宣言、倫理規範、競技規則もホームページ等で確認の上、理解に努めてください。
- 会則にもあるように、本会においては、体罰、暴言、脅迫、威圧等の暴力的行為は厳に禁じています。自身の意図とは別に、周囲が不快に思えば暴力的行為となり得ます。コーチと選手が親子関係であっても、コーチ相手であっても同様です。コーチ、世話役及び保護者による暴力行為があった場合は、運営委員の判断次第で、そのお子様会員と共に退会となります。
- 試合においては、少年サッカー試合時のマナーを守るとともに、各大会・会場等の規則に従ってください。審判へのクレーム、相手チームの批判、サイドコーチは行わないでください。また、会に確認なく非会員選手の起用は行わないでください。選手登録に関わるルール違反やスポーツ保険で損害賠償の問題となり得ます。
- 指導・指示の違いにより選手たちが混乱しないよう配慮をお願いします。また、過剰な大声等、成長期の子供達に対して不適切な表現にならないよう注意してください。
- ホームページの「グラウンド利用時の注意事項」の記載事項は守ってください。ラスカル千駄木は、他のスポーツ団体と平等に小中学校の校庭などを貸して頂くことで活動が可能となっています。また、ラスカル千駄木としての利用許可時間以外（校庭開放時など）の指導や集団での行動は行わないでください。校長、副校長をはじめ学校職員からの指導があった場合は、必ず指導に従うとともに、再発防止のために内容を全コーチに共有してください。

3. 選手起用の考え方について

- 試合での選手起用や戦術について保護者はコーチ陣に委任し、コーチ陣協議の上で主コーチが主導します。
- 基本的に参加者全員に出場機会を与えるよう努めてください。特に、その試合の対象学年の選手が出場できず、他の学年の選手が出場するといったケースは避けてください。
- 選手が試合に参加しても出場できないことがある場合は、参加者とその保護者に十分な配慮、説明、理解を得てください。理解が得られない場合は、保護者会やミーティング等で、選手起用の考え方について話し合いを行ってください。

4. JFA 公認指導者講習、審判講習について

- JFA 公認講習会を受講し、指導者ライセンスや審判ライセンスが取得できます。受講料・更新料は本会経費として精算できます。成長期の子供達へ指導するうえでの考え方や注意点、熱中症や低体温症、救命措置などの知識、フェアプレーやリスペクト、実技や練習メニューなど、とてもためになる講習です。
- 公式試合には2名以上の審判ライセンス保持者の帯同が必要です。また、2018年より指導者ライセンスが無いコーチはベンチ入りすることが出来なくなります。ぜひ積極的に受講してください。

5. その他

- ラスカル千駄木では、サッカー関連以外にもイベント企画があります。世話役・保護者とも協力の上、積極的に参加してくだ

さい。

- 喫煙マナーとして、歩きタバコとポイ捨ては区内全域で禁止されています。
- ブログへの記載については、読んだ親子を傷つける表現や読んだ保護者が不快になる表現にならないよう十分配慮してください。

- 困ったときは、一人で抱え込まずに、代表、会長、監督、他学年のコーチ、経験値の高い RSC（ラスカルサポーターティングクラブ）コーチに相談してください。

以 上